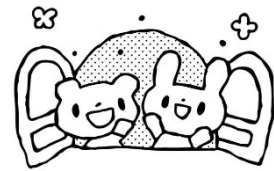


えんだより

# キラキラ 2月



2021年2月1日

社会福祉法人尚徳福祉会

保土ヶ谷保育園

まだまだ厳しい寒さが続きますが、子どもたちはやっぱりお外が大好き。ひよこ組さんでも、「お外行きたーい」と帽子を持ってきたり、靴を持ってきたりしてアピールしています。上着を着ていっても気が付くとベンチに脱ぎ捨て走り回っていたり、冷たい北風も「きゃー」と大喜びで楽しんでます。

「子どもは風の子」・・・今も昔も変わらないですね。体調や気温に考慮ながら外遊びも楽しんで、健康な体作りをしていきたいと思えます。

1月はお正月遊び月間でした。現在はなかなか日本の伝統である、「コマ回し」「羽根つき」「凧揚げ」などお正月の遊びをする機会も少なくなってきました。保育園では子どもたちに「日本の文化」を経験してほしいと思っています。きっかけを作ると少しずつ興味を示し遊び始めた子どもたち。どうやったら上手くコマを回せるのか？お友だち同士教え合いながら楽しんでいました。すごろくや、福笑いも新鮮で楽しかったようです。カルタ遊びは以前から楽しんでいましたが、自然に文字を覚えたり、年上の子が読み手をやってあげて、異年齢で交流する姿も見られました。

乳児クラスも、自分たちで作った凧をお散歩先で揚げて、楽しんでいました。

「凧を作ってそれを揚げに行く」というつながった活動も、子どもたちの興味や関心を刺激し様々な学びにつながっていきます。

園長 大日方 直美



## <ある日の保育日誌>年長児 きりん組

片付けリーダーが朝の会までの時間を計算し、片付けの時間を決めた。KとTがお当番だったが、2人で話し合い決めることができていた。朝の会の後、制作を行った。自分の顔をクレヨン、絵具、画用紙など好きな物を使って描いた。絵具を使う子が多く、色を混ぜたり水の量を適当に入れたり色の変化を楽しみ、子どもたち同士で教え合う姿があった。

<反省・考察>

自分たちで考えて行動し、友だちと相談し協力し合う姿が見られた。絵具で色々なところが汚れてしまったが、子どもたちが気づき、「拭こうか？」と言いながら、水道の掃除、後始末までしっかりできており、年長らしさを感じた。

この日誌からも「幼児期までに育ってほしい10の姿」の自立心・協同性・道徳性・社会生活との関わり・思考力の芽生え・言葉による伝え合い・豊かな感性と表現など、たくさんの育ちが見られます。

## 今日の予定

2月5日(金) 英語  
2月9日(火) 健康診断(全園児)  
2月16日(火) 避難訓練  
2月19日(金) 英語

○2月13日(土) 新入園児面接  
○3月13日(土) 事務所・3,4歳児室の引っ越し・保育室移動のためご自宅での保育にご協力お願い致します。

○実習生が4名入ります。  
○学生アルバイトが来ます。  
(月・火・金 9時～18時)